

**第46回全国公民館研究集会
令和6年度東北地区社会教育研究大会
第69回東北地区公民館大会
第54回青森県社会教育研究大会**

開催要項

1 研究主題

学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育の実践

～地域コミュニティにおける個人と地域全体のウェルビーイングの向上を目指して～

2 趣旨

青森県は、三方を海に囲まれ、十和田湖・奥入瀬溪流や世界自然遺産「白神山地」に代表される美しく雄大な自然、世界文化遺産に登録された三内丸山遺跡をはじめとする悠久の歴史・文化、新鮮で郷土色豊かな多彩な食などの魅力に溢れ、青森県教育委員会が目指す「郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、創造力豊かで、新しい時代を主体的に切り拓く人づくり」のための土壌が広がっています。

昨今、人生100年時代、Society5.0^{注1}の到来、DX^{注2}の急速な進展、新型コロナウイルス感染症への対応など、社会が急速な変化を続けている中、本県の豊かな土壌を生かした「活力ある持続可能な地域づくりのための人づくり」や、社会教育による「学び」を通じて人々の「つながり」や「かかわり」をつくり出し、協力し合える関係を築くことが求められています。

本大会では、人々が、自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送るとともに、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう、学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育の推進に向けて、今後の新たな発展の契機になることを願っています。

注1 仮想空間と現実空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会

注2 デジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへ変革すること

3 期日

令和6年11月14日（木）～15日（金）

4 会場

〈全体会〉 リンクモア平安閣市民ホール（青森市民ホール）（青森市柳川1丁目2-14）

〈分科会〉 青森県観光物産館アスパム（青森市安方1丁目1-40）

5 参加対象

全国及び東北各県の市町村社会教育委員、公民館関係者、生涯学習・社会教育・社会教育関係団体の関係者、学校教育関係者、スポーツ関係者、その他生涯学習・社会教育に関心のある方

6 主催

公益社団法人全国公民館連合会、一般社団法人全国社会教育委員連合、東北地区社会教育委員連絡協議会、東北地区公民館連絡協議会、青森県社会教育委員連絡協議会、青森県公民館連絡協議会、青森県教育委員会、青森市教育委員会、八戸市教育委員会

7 後援

文部科学省、全国公民館振興市町村長連盟、社会教育団体振興協議会、岩手県教育委員会、秋田県教育委員会、宮城県教育委員会、山形県教育委員会、福島県教育委員会、青森県、青森市、青森市長会、青森県町村会、東奥日報社、デーリー東北新聞社、(株)陸奥新報社、朝日新聞青森総局、毎日新聞青森支局、産経新聞社青森支局、読売新聞東京本社青森支局、(株)時事通信社青森支局、河北新報社、共同通信社青森支局、青森放送株式会社、株式会社青森テレビ、青森朝日放送株式会社、NHK青森放送局

8 参加費

一人 3,000円（参加資料代として）

9 大会日程

第1日 11/14 (木)	12:00		13:00	13:30	14:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:30	20:30
		受付	アトラクション	開会行事 ・表彰	記念講演 14:30~16:00	次 開催 期 県 換 採	閉 会 行 事	東北六 県 会 議		情報交換会 18:30~20:30	
第2日 11/15 (金)	9:00 10:00 11:00 12:00										
	受付	分科会 9:30~12:00									

10 大会内容

11月14日(木) 全体会 (受付 12:00~13:00)

《アトラクション》 13:00~13:30

学校法人館田学園 五所川原第一高等学校津軽三味線部「津軽三味線」

《開会行事》 13:30~14:30

開会挨拶、公益社団法人全国公民館連合会表彰、東北地区公民館連絡協議会功労者表彰、東北地区社会教育委員連絡協議会表彰、青森県社会教委員連絡協議会表彰

《記念講演》 14:30~16:00

演題：「笑って走れば福来たる ～私がスポーツから得た学びとつながり～」

講師：福士 加代子 氏

11月15日(金) 分科会 9:30~12:00 (受付 9:15~9:30)

	第1分科会	第2分科会	第3分科会	第4分科会	第5分科会
テーマ	豊かな学習機会に対応する社会教育の推進	社会教育施設の機能の充実と活用の推進	健康や感動を生み出すスポーツ振興の推進	郷土芸能の継承と文化活動の推進	家庭・学校・地域の連携と協働の在り方
内容	多様な分野と連携しながら、つながりづくり・地域づくりを担うことができる社会教育人材の育成について考える。	社会的包摂の実現や地域コミュニティづくり、地域課題の解決等において社会教育施設が果たすべき役割について考える。	生涯にわたって運動やスポーツに親しむ環境づくりについて考える。	地域で生まれ、保存・伝承されてきた郷土芸能や技術の継承について考える。	家庭・学校・地域の連携・協働の推進による地域の教育力の向上について考える。
コーディネーター	東北学院大学 教授 原 義彦 氏	弘前大学 准教授 越村 康英 氏	青森県立短期大学 学長 花田 慎 氏	青森県民俗の会 代表 古川 実 氏	三鷹市統括スクール・コミュニティ推進員 四柳 千夏子 氏
事例発表者	青森 県内 (一社)tsumugu 代表理事 小寺 将太 氏 (下北郡東通村)	江陽自主防災会 会長 (八戸市立江陽公民館館長) 田邊 隆 氏 (八戸市)	NPO法人スポネット弘前 理事長 鹿内 葵 氏 (弘前市)	鳥井野獅子踊保存会 下田 雄次 氏 (弘前市)	鶴田町地域学校協働活動推進員 沢田 真由美 氏 (北津軽郡鶴田町)
	青森 県外 秋田県南秋田郡五城目町教育委員会生涯学習課 主査 猿田 和孝 氏 (秋田県)	岩手町中央公民館館長補佐 志田 順悦 氏 (岩手県)	NPO法人なんでもエンジョイ面白クラブ 副代表理事 武田 哲也 氏 (宮城県)	山形県上市市教育委員会生涯学習課副主幹兼生涯学習係長 飯野 洋 氏 (山形県)	大玉村教育委員会教育部生涯学習課主任主査兼生涯学習係長 田辺 将裕 氏 (福島県)